

秋の叙勲

元桂川町消防団分団長 矢次 久 氏が秋の叙勲受章

令和元年秋の叙勲で、矢次 久 氏（土師三）が瑞宝単光章を受章し、井上町長を表敬訪問しました。矢次氏は、昭和43年10月に桂川町消防団に入団以来、分団長、本部員などを歴任し、平成30年に退団。長きに渡り、消防・防災活動に尽力された功績が認められ今回の受章となりました。井上町長は、「長きに渡りご尽力いただき心から感謝します」と感謝の思いを述べました。

12/25 水



▲秋の叙勲を受賞した矢次 久さん。

土居二区 もぐら打ち

五穀豊穡を願って 「14日のもぐら打ち！」



1月14日の早朝、土居二区で、毎年恒例のもぐら打ちが行われました。住民たちは区内の家々を回り、「14日のもぐら打ち！」と声を上げながら、竹の先端にわらを巻き付けた棒で地面を叩きました。もぐら打ちは、地面を叩き土の中にいるもぐらや害虫を追い払うことで、五穀豊穡や無病息災を祈願する伝統行事です。

1/14 火



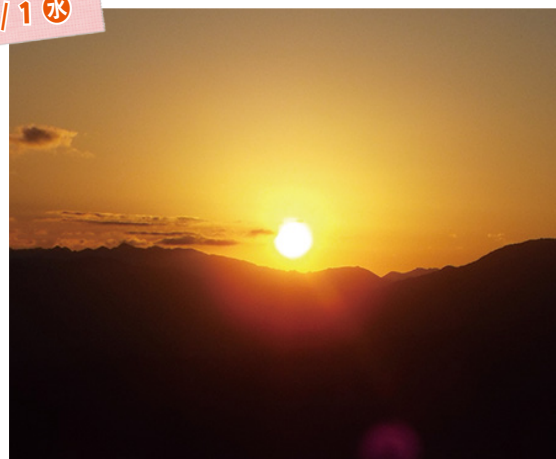
▲家々を回る前に公民館で声を合わせ地面を叩く住民たち。地面を叩くと「パンッ！」という音が早朝の町に響き渡ります。

2020年の初日の出を弥山岳から！

2020年元旦 弥山岳からの初日の出

2020年元旦。桂川町土師の弥山岳（標高377m）の整備を行っている「ブラウス山愛会」「弥山岳を守る隊」による展望所（標高350m）から初日の出を拝む催しが行われました。子どもたちも含め32人が集まり、初日の出に、参加者は新年の願いをこめました。登山後には、参加者でおいしいお雑煮をいただきました。

1/1 水



上土師・下土師地区 とへとへ

「とへとへ」と声をあげ “来訪神” が家々を巡る



上土師地区・下土師地区で「とへとへ」が行われました。“とへとへ”は家内安全や五穀豊穡を願う伝統行事です。来訪神に扮した里人が「とへとへ」という掛け声をあげながら家々を訪問し、居住者などに水を撒かれます。下土師地区では、水を撒かれた後、「今年もよい年でありますように！」と声を合わせて唱えながら訪問した家を後にしていました。

1/12・14

